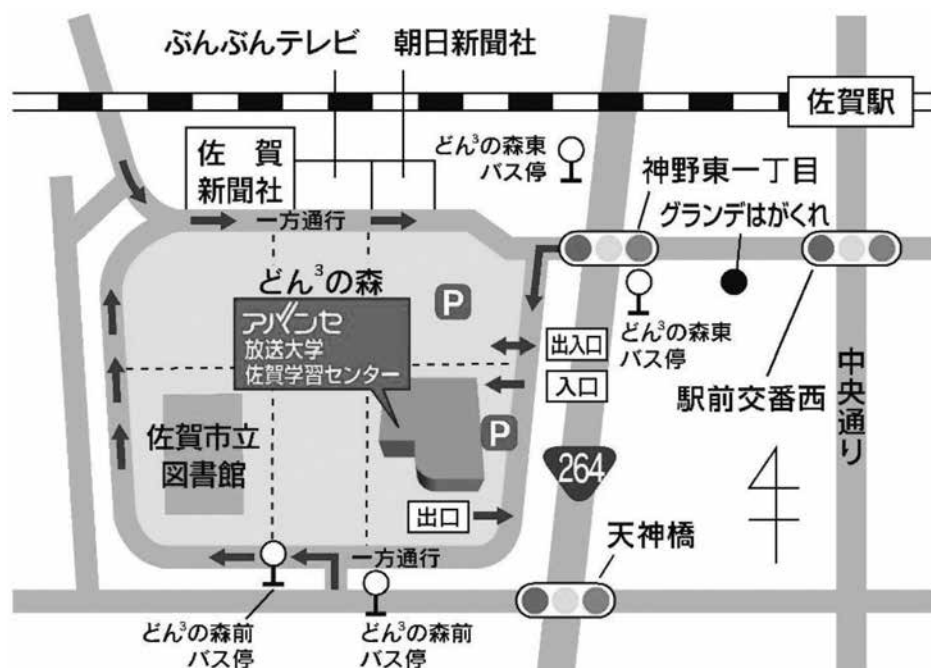


佐賀学習センター

(コード：4 1 A)

佐賀学習センター案内図 ☎0952-22-3308



【所在地】〒840-0815 佐賀市天神3-2-11

(佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター(アバンセ内))

【交通アクセス】

●JR佐賀駅から徒歩10分

JR 佐賀駅の南口から駅前中央通りを南に約 200 メートル進み「駅前交番西」交差点を右折、そのまま400メートルほど進み「神野東一丁目」交差点(国道264号線が交差)付近で左前方にアバンセ(薄いピンク色の 4 階建)が見えます。

●JR 佐賀駅からバス

佐賀駅バスセンター4番乗り場→58番「中折・クレオパーク鍋島」行き又は59番「鍋島駅北・クレオパーク鍋島」行きに乗車→「どん3(どんどんどん)の森前」バス停下車。(所要時間約5分)

【その他連絡事項】

佐賀学習センターの面接授業で使用する教科書は、インターネット・書店にて各自購入してください。時間がかかる場合がありますので早めに準備をお願いします。

佐賀学習センターでは昼食の注文は受付けておりませんので、各自でご準備ください。

科目コード	2656710	授 業 概 要	初めて韓国語を学ぶ人、またはもう一度しっかり基礎から学び直したい人のための授業です。短時間で、速く、できるだけ楽に、基礎が身につくように指導します。とにかく楽しくわかりやすい授業を目指します。K-POPや韓国ドラマをもっと楽しむための第一歩を踏み出しませんか？ 【授業テーマ】 第1回 基本母音 第2回 9つの基本子音 第3回 5つの激音 第4回 5つの濃音 第5回 合成母音 第6回 バッチム 第7回 韓国語の「てにをは」 第8回 会話にチャレンジ 【学生へのメッセージ】 韓国語は発音も文法も日本語に近いので、最もマスターしやすい外国語です。短時間で速く楽しく基礎を身につけることが可能です。ぜひ一緒にチャレンジしましょう。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 筆記用具 【教科書】 ゼロからはじめる 韓国語書き込みレッスン（キム・スノク／アルク／¥1,870／ISBN=9784757433786） 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目：外国語」に該当します。
学習センター（コード）	41A		
クラスコード	K		
科目名	楽しい韓国語（入門編）		
科目区分	基盤科目：外国語		
ナンバリング	110		
定員	24名		
担当講師	ナカオ ユカリ 中尾 友香梨 佐賀大学 全学教育機構教授		
日程実施時間	10月12日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 10月13日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室		

科目コード	2656817	授	宇宙物理学は、天体から宇宙そのものを対象とした広い学問分野であり、素粒子・原子核から宇宙全体を扱う相対性理論と幅広い物理学の知識の上に成り立っています。この授業では、宇宙物理学の中でも、宇宙の成り立ちや時間発展を扱う宇宙論の入門的講義を行います。天体物理学と相対論の基礎的知識の講義から始めて、最近の宇宙論的観測結果を紹介し、現在の宇宙の進化についての理解や宇宙年齢の決め方について説明します。
学習センター (コード)	41A		
クラスコード	K		
科目名	宇宙物理学入門		
科目区分	専門科目：自然と環境		
ナンバリング	310	業	【授業テーマ】
定員	48名		第1回 宇宙に関する知識獲得の歴史（星雲、銀河、天体の種類とスケール）
担当講師	フナクボ コウイチ 船久保 公一 佐賀大学 理工学部教授		第2回 星の進化と核物理（星の分類、白色矮星、超新星、元素の起源）
			第3回 2つの相対性理論：特殊相対論（時空概念、速度の合成、エネルギーと運動量）
			第4回 2つの相対性理論：一般相対論（等価原理、重力と曲がった時空）
日程実施時間	10月19日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 10月20日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	概	第5回 フリードマン宇宙 その1（一様・等方空間、エネルギーの種類）
			第6回 フリードマン宇宙 その2（空間スケールの時間発展）
			第7回 ビッグバン宇宙論（宇宙背景放射、宇宙年齢）
			第8回 残された謎（ビッグバン宇宙では説明できない問題）
			【学生へのメッセージ】 特に必要ではありませんが、高校レベルの数学と物理学の知識があれば、理解の助けになります。
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室	要	【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に務めてください。
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
			【教科書】 教科書は使用しません。
			【参考書】 相対論的宇宙論：ブラックホール・宇宙・超宇宙（ブルーボックス）（佐藤文隆、松田卓也／講談社／¥1,078／ISBN=9784062574259） 宇宙論入門（原著第2版）（バーバラ・ライデン／森北出版／¥3,960／ISBN=9784627157620）少し専門的なので、受講後にお薦め。

科目コード	2656779	授	「文禄・慶長の役」の際の本営として豊臣秀吉が整備した肥前名護屋は、史上最大の軍事基地であり、莫大な兵站物資の集積地として都市的繁栄を遂げ、一時期は国政の中枢をも兼ねました。この授業では実際にその現地（唐津市鎮西町）に赴き、歴史の舞台に立って往時の遺構を目の前にしながら朝鮮出兵の実態を探っていきます。
学習センター （コード）	41A		
クラスコード	K		
科 目 名	軍事都市 「肥前名護屋」を探る		
科 目 区 分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 真説・朝鮮出兵No.1（実施会場：波戸岬少年自然の家） 第2回 真説・朝鮮出兵No.2（実施会場：波戸岬少年自然の家） 第3回 巨大軍事基地「肥前名護屋」の構成 －大名陣所の集合体－（実施会場：波戸岬少年自然の家） 第4回 フィールド・スタディー-No.1 大名陣跡の踏査 －真田昌幸陣・蒲生氏郷陣・足利義昭陣などー 第5回 秀吉の巨城・名護屋城の実態（実施会場：波戸岬少年自然の家） 第6回 城下町の発生とその景観（実施会場：波戸岬少年自然の家） 第7回 フィールド・スタディー-No.2 特別史跡「名護屋城跡」見学 第8回 フィールド・スタディー-No.3 佐賀県立名護屋城博物館見学
定 員	20名		
担 当 講 師	ミヤ タケ マサ ト 宮 武 正 登 佐賀大学 全学教育機構教授		
日程実施時間	10月26日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40		
	10月27日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実 施 会 場	佐賀県波戸岬少年自然の家 佐賀県唐津市鎮西町名護屋5581-1	概	【学生へのメッセージ】 豊臣秀吉に関する基礎情報を持っていると、授業の理解度が向上します。書籍やインターネット、中学・高校の教科書などで予備知識をつけておいてください。 【受講前の準備学習等】 「学生へのメッセージ」をご覧ください、自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
		要	【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記用具類を持参してください。フィールド・スタディが多いので、歩きやすい服装・履物・帽子を着用し、水分補給ができるものを持参してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 肥前名護屋城の研究－中近世移行期の築城技法－（宮武正登／吉川弘文館／¥13,200／ISBN=9784642029605） 【その他（特記事項）】 ・2日間の昼食代1,200円、少年の家宿泊利用の場合は別途2泊（金・土）3,360円、1泊（土）1,830円（1泊2食付・部屋代・シーツ代含む）が必要です。授業当日に集金します。 ・交通費は個人負担となります。 ・詳細は科目登録決定後、受講者へ通知します。 ・「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（開設科目一覧P.15参照）

科目コード	2656787	授	さまざまな美術作品（資料）を見ながら、支配・被支配、差別・被差別の問題について考えます。同性愛者、黒人、娼婦、乞食たちは社会の中でどのような位置に置かれてきたのかを、彼ら／彼女らのイメージを通して探ります。宗教や性に対する人々の考えや、「他者化」ということ、差別－被差別の問題について考えるきっかけになることを開講意図とします。
学習センター（コード）	41A		
クラスコード	K		
科目名	美術史で辿る 差別・被差別		
科目区分	専門科目：人間と文化	業	【授業テーマ】 第1回 異性愛と同性愛の図像、宗教と性 第2回 異性愛と同性愛 第3回 黒人、白人、東方の人々① 第4回 黒人、白人、東方の人々② 第5回 物乞いたち① 第6回 物乞いたち② 第7回 娼婦① 第8回 娼婦② 【学生へのメッセージ】 美術史が対象とするものは、博物館のガラスケースや台座の上に置かれている作品だけではありません。私たちのまわりに溢れるさまざまな視覚的イメージ全てが対象となるといっても過言ではありません。 本授業で取りあげる作品の中には、性暴力を含む性的なイメージが含まれます。
ナンバリング	320		
定員	24名		
担当講師	ヨシズミ マコ 吉住 磨子 佐賀大学 芸術地域デザイン学部教授		
日程実施時間	11月9日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 11月10日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	概	【受講前の準備学習等】 高校までに学習する日本史と世界史の流れを復習しておいてください。また、教科書や参考書を指定しませんので、キーワードやキー概念となっているものを頼りに各自で文献を検索したり、ネットで情報を収集したりしてみてください。 パソコン、タブレット等を持参してインターネット検索しても構いません。学習センターの無線LANに接続する場合はシステムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の葉」をご参照ください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室	要	【受講者が当日用意するもの】 筆記具、タブレットなど、ノートをとれるもの。 【教科書】 教科書は使用しません。 【その他（特記事項）】 充電を完了した端末と、充電切れが生じたときのためにACアダプタも必ず持参してください。 端末等に不具合が発生した場合、講師や学習センター職員では対応できないため、自身で解決する必要がありますのでご注意ください。

科目コード	2656736	授	業	概	要	この授業は自分用パソコン持ち込み方式（BYOD：Bring Your Own Device）で実施します。 【受講前の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他（特記事項）】 を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。 今ではたくさんの薬が開発され、多くの病気が治せる世の中になりました。日本で使われる薬の数は約2万5000品目です。しかしそれでも重い病気に罹り、未だ適切な薬がなくて困っている患者さんも多くいます。また昨今のコロナ感染症のように人類がこれまでに経験したことがない病気が突然、新たに出現することもあるでしょう。本講義では最新のお薬に関する進歩をご紹介しますつ、この講義内容を明日、誰かに伝えたいようなテーマをまとめました。さあ、共に新しいお薬の世界を探索しましょう！
学習センター（コード）	41A					【授業テーマ】 第1回 そもそもクスリって何ですか？（作用・副作用・西洋医薬品・漢方薬） 第2回 ここまで進歩して来たクスリの新しい投与方法（DDS・マイクロニードル） 第3回 血圧がちょっと高めのあなたへ（本態性高血圧症） 第4回 糖尿病のクスリと痩せるクスリ（GLP-1） 第5回 がん治療薬の最前線（化学療法・放射線治療・外科治療） 第6回 感染症治療薬の未来（コロナ・インフルエンザ） 第7回 ホルモンに作用するクスリ（毛生え薬・抗がん薬） 第8回 将来に向けての今後のクスリの展望
クラスコード	K					【学生へのメッセージ】 新しい薬の研究開発に終わりはありません。薬がなくて困っている人のもとへ、少しでも新薬を届けたいです。さて、あなたは新薬開発者です。レポート（パワーポイント）を基に最終講義にてパソコンでプレゼンしていただきます。使用するパソコンは、原則として各自のパソコンを利用する「自分用パソコン持ち込み方式」で授業を行います。「受講者が当日用意するもの」に注意してください。
科目名	明日、誰かに伝えたい薬の話					【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自主学習に努めてください。 インターネットの接続を希望する場合は、学習センターの無線LANを利用できます。利用方法はシステムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の葉」をご参照ください。 OS等のセキュリティ修正プログラムを適切に適用してください。また、ウイルス定義ファイルも適切に更新してください。
科目区分	専門科目：生活と福祉					【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポート（パワーポイント資料2、3枚程度）の評点により行います。 レポートの課題は「今後、人類の幸せのためにどのような新薬を創りたいですか？」です。
ナンバリング	310					【受講者が当日用意するもの】 1. 持参する端末 ・ノートパソコンを持参してください。 2. OSの指定 ・種類は問いません。 3. ソフトのインストール ・Power Pointが必要です。 4. その他 ・ソフトのバージョン指定はありません。 ・紙媒体でのレポート提出になります。学習センターにプリンターはありませんので、自宅やコンビニ等で印刷してください。
定員	24名	授	業	概	要	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
担当講師	テラ モト ノリ ヨシ 寺 本 憲 功 佐賀大学医学部教授					【参考書】 セレンディピティと近代医学－独創、偶然、発見の100年（モートン・マイヤーズ（著）小林力（翻訳）／中央公論新社／¥1,210 / ISBN=9784122061064） 「科学的思考」のレッスン 学校では教えてくれないサイエンス（戸田山 和久（著）／NHK出版新書／¥946 / ISBN=9784140883655） 冒険の書 AI時代のアンラーニング（孫 泰蔵（著）／日経BP / ¥1,760 / ISBN=9784296000777）
日程実施時間	11月16日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 11月17日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40					【その他（特記事項）】 充電を完了した端末と、充電切れが生じたときのためにACアダプタも必ず持参してください。端末等に不具合が発生した場合、講師や学習センター職員では対応できないため、自身で解決する必要がありますのでご注意ください。 なお、端末の故障や必要なソフトをインストールしていなかったなど、本学の責によらない事情で受講できなかった際は、単位認定できない場合がありますのでご了承ください。
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室					

科目コード	2647117	授	
学習センター (コード)	41A		
クラスコード	K		
科目名	心理検査法基礎実習		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	ムラクボ マサタカ 村久保 雅孝 佐賀大学 医学部准教授	業	心理検査は、知能・発達・適性・性格・対人関係・精神保健・心理診断・精神機能等について客観的に測定し理解と支援の一助とするために用いられます。本講では①心理検査の成り立ちと関連づけ「多次元共感性尺度」②実施者の在り方を兼ねて描画による知能検査「DAM」③ストレスと自己理解のために「J-SACL」を実施します。受講者は全ての授業に出席し、3つの検査の各々についてレポートを提出する必要があります。 【授業テーマ】 第1回 心理検査の基礎（歴史、目的、作成過程、種類、テスト・バッテリー、検査倫理、バーナム効果等） 第2回 実習1 多次元共感性尺度 第3回 多次元共感性尺度実施に関する検討とレポート作成 第4回 多様な心理検査やチェックリストに関する講義（エゴグラム・ロールシャッハ・うつ・不安傾向・健康度・幸福度等） 第5回 実習2 DAMグッドイナフ人物画知能検査 第6回 DAMグッドイナフ人物画知能検査実施に関する検討とレポート作成 第7回 実習3 J-SACL（日本語版ストレスチェックリスト） 第8回 J-SACL実施に関する検討とレポート作成 【学生へのメッセージ】 心理検査の習得には訓練と熟練が求められるものが多くあります。その中から8校時の基礎実習によって多少は実際に使用できるものを取り上げます。個人作業、グループ討議、意見発表等、積極的に参加してください。 【受講前の準備学習等】 心理検査における「信頼性」と「妥当性」について調べておいてください。他に、シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記用具を持参してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 心理テスト法入門 基礎知識と技法習得のために（第4版）（松原達也 編著／日本文化科学社／¥4,950／ISBN=9784821063604）購入は必須ではありません。 「心理テスト」はウソでした。受けたみんなが馬鹿を見た（村上宣寛 著／日経BP社／¥1,650／ISBN=9784822244460）購入は必須ではありません。 【その他（特記事項）】 この授業の受講には、心理学の基礎的知識が必要です。放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 事前に上記の講義を受講することが困難な場合には、放送大学のインターネット配信で「心理学概論（24）」、「心理学研究法（20）」、「心理学統計法（21）」を視聴してください。
日程実施時間	11月16日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 11月17日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第2研修室		

科目コード	2656728	授	
学習センター (コード)	41A		
クラスコード	K		
科目名	佐賀から見直す 幕末維新		
科目区分	導入科目：人間と文化		
ナンバリング	220		
定員	48名		
担当講師	フジイ ユウスケ 藤井 祐介 佐賀県立 佐賀城本丸歴史館学芸員	業	日本史の教科書などにおける幕末維新史は、薩摩藩・長州藩の動向に焦点を当てて記述されることがほとんどです。いわゆる幕末の雄藩「薩長土肥」のうち、肥前佐賀藩に関しては、あまり取り上げられません。しかし、幕末維新期の佐賀の歴史を紐解くと、その存在感の大きさに驚かされます。この授業では、幕末維新期の佐賀藩、特に10代藩主鍋島直正や彼のもとで育まれ明治新政府において比類なき活躍をした佐賀人たちに焦点を当てることで、従来描かれてきた幕末維新史を捉え直してみたいと思います。 【授業テーマ】 第1回 はじめに 第2回 鍋島直正と幕末佐賀藩 第3回 幕末佐賀藩の近代化政策 第4回 島義勇がみた蝦夷地、そして日本 第5回 パリ万博と佐賀藩の挑戦 第6回 日本の礎を築いた江藤新平 第7回 鉄道開業にみる大隈重信と明治の政局 第8回 まとめ 【学生へのメッセージ】 「薩長土肥」の中でも、あまり語られてこなかった肥前佐賀藩。しかし、幕末維新期の佐賀は相当な存在感を持っていました。佐賀に焦点を当てることで、これまでとは異なる幕末維新像を描く一助になればと思います。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートにより行います。なお、レポートのテーマは「幕末維新史を佐賀の視点から見直すことについて、肯定的及び批判的な観点から述べよ。」です。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
日程実施時間	11月30日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 12月1日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室		

科目コード	2656760	授 業 概 要	ゼリーを初めとする食品や紙おむつなどなど、身の回りに溢れているゲルを化学的に理解することを目標とします。有機化学、高分子化学の基礎内容を確認した上で、化学の1トピックであるゲルの特徴、構造、原理、応用について学びます。 【授業テーマ】 第1回 「お菓子のゼリーはなぜ固まるか？」ゼリーの原料、製法 第2回 「有機化学の基礎」周期律表、化学結合、炭化水素、官能基 第3回 「高分子化学の概要」原子量、分子量、性質 第4回 「ゲルとは」性質、定義、分類、架橋点 第5回 「ゲルの膨潤」流体、親和性、形状保持 第6回 「ゲルの復元力1」エントロピー、分子運動 第7回 「ゲルの復元力2」エネルギー弾性、エントロピー弾性 第8回 「ゲル材料」眼球、コンタクトレンズ、創傷被覆材、衛生用品 【学生へのメッセージ】 高校レベルの化学から始め、履修者の理解を確認しながら説明する予定です。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に務めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 筆記用具やノートなど、一般的な授業所持品。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 ゲル：ソフトマテリアルの基礎と応用（荻野一善ら／産業図書／¥3,740／ISBN=9784782825303） 機能性ゲル（山内愛造ら／共立出版／¥1,320／ISBN=9784320042483） はじめての高分子化学（井上祥平／化学同人／¥3,080／ISBN=9784759810752） 【その他（特記事項）】 この科目は2008年度以前「専門科目：自然の理解」に該当します。
学習センター（コード）	41A		
クラスコード	K		
科目名	ゲルの化学		
科目区分	専門科目：自然と環境		
ナンバリング	320		
定員	40名		
担当講師	オオ イシ ユウ シ 大 石 祐 司 佐賀大学名誉教授		
日程実施時間	11月30日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 12月1日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第2研修室		

科目コード	2647079	授	業	概	要	この授業は自分用パソコン持ち込み方式（BYOD：Bring Your Own Device）で実施します。
学習センター（コード）	41A					【受講前の準備学習等】
クラスコード	K					【受講者が当日用意するもの】
科目名	心理学実験Ⅰ					【その他（特記事項）】
科目区分	専門科目：心理と教育					を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。
ナンバリング	320					2日間の授業の中で、3つの実験の実施、測定、レポート作成を行います。実験では、ミューラーリヤー錯視と対人魅力、情報伝達について取り扱います。体験的に実験について学び、理解をすることで心理学における実験の意義を理解することができる講義にしたいと考えています。受講生の皆さんは8回の授業すべてに参加し、3つの実験全てについてレポートを提出する必要があります。
定員	15名					【授業テーマ】
担当講師	タナカ サキト 田中 沙来人 九州龍谷短期大学 保育学科准教授	業	要	概	要	第1回 心理学的実験とレポートの構成 第2回 データ分析のための統計法 第3回 実験実習1（ミューラーリヤー錯視） 第4回 実験実習1のデータ分析とレポート作成 第5回 実験実習2（対人魅力） 第6回 実験実習2のデータ分析とレポート作成 第7回 実験実習3（情報伝達） 第8回 実験実習3のデータ分析とレポート作成
日程実施時間	12月7日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 12月8日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40					【学生へのメッセージ】 実験を実施するためにパソコンを使用します。ワードやエクセルの操作に慣れているほうが望ましいです。
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第4研修室					【受講前の準備学習等】 インターネットへの接続が必要です。学習センターでの無線LAN利用については、システムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の葉」をご参照ください。 OS等のセキュリティ修正プログラムを適切に適用してください。また、ウイルス定義ファイルも適切に更新してください。 パソコンの操作に慣れていない方に関しては、練習していただけるとありがたいです。
						【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
						【受講者が当日用意するもの】 1. 持参する端末 ノートパソコンを持参してください。（タブレット、スマートフォンは不可） 2. OSの指定 種類は問いません（Windows、macOS、ChromeOS等）。 3. ソフトのインストール ・ブラウザを使用しますが種類は問いません。 ・Wordが必要です。 ・Excelが必要です。 4. その他 ・マウスを持参してください。 ・ソフトのバージョン指定はありません。
						【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
						【その他（特記事項）】 充電を完了した端末と、充電切れが生じたときのためにACアダプタも必ず持参してください。 端末等に不具合が発生した場合、講師や学習センター職員では対応できないため、自身で解決する必要がありますのでご注意ください。 なお、端末の故障や必要なソフトをインストールしていなかったなど、本学の責によらない事情で受講できなかった際は、単位認定できない場合がありますのでご了承ください。 心理学実験Ⅰ、心理学実験Ⅱ、心理学実験Ⅲは、難易度の違いによるものではありません。いずれかの科目からでも受講可能です。 この授業の受講には、心理学の基礎的知識が必要です。放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 事前に上記の講義を受講することが困難な場合には、放送大学のインターネット配信で「心理学概論（24）」、「心理学研究法（20）」、「心理学統計法（21）」を視聴してください。

科目コード	2656744	授	成人になってからの学習は、変化する未来への対応であり、自分の成長に対する前向きな働きかけです。学習活動は、人生設計に常に付随し、自分の人生を意味づける行為と言われています。授業では、代表的な成人学習理論を紹介し、それぞれの人生の軌跡や現在の生活の中で生じた自らの課題や経験を振り返ることで、成人が学習する意義をみなさんと一緒に考えてみたいと思います。事前の基礎知識は特に必要ありません。
学習センター（コード）	41A		
クラスコード	K		
科目名	成人学習理論を学ぶ		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 成人の学習ニーズ 第2回 アンドラゴジー 第3回 自己決定（自己主導型）学習 第4回 変容的学習 第5回 ナラティブ学習 第6回 経験学習 第7回 身体化された学習 第8回 成人学習理論の総括
定員	48名		
担当講師	イワサキ クミコ 岩崎 久美子 放送大学教授		
日程実施時間	12月14日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40		
	12月15日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室	概	【学生へのメッセージ】 学びへの関心、動機、意欲のある方の受講をお待ちしております。みなさんのこれまでの人生経験が学習のリソースです。
		要	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
			【受講者が当日用意するもの】 「懐かしい街」のテーマで写真などを使って話をさせていただきます。テーマに沿った写真、雑誌記事等を事前にご用意いただき、「第5回ナラティブ学習」の当日にご持参ください。
			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 成人の発達と学習（岩崎久美子／放送大学教育振興会／¥3,410／ISBN=9784595141171）

科目コード	2656752		子どもやその家族に関わる機会がある方々を対象に、基本的な心理学の知識と支援の在り方を学び直し、実際の支援のヒントを得るための講座です。前半は、ボウルビイの愛着理論、フロイトやエリクソンの発達段階、カール・ロジャーズの来談者中心カウンセリング、家族療法の基本を学びます。後半は、さまざまな事例を素材に、グループワークを交えながら支援のポイントを考えていきます。
学習センター (コード)	41A		
クラスコード	K		
科目名	子ども家庭支援の 心理学基礎講座	授	【授業テーマ】
科目区分	専門科目：心理と教育		第1回 自己理解演習 第2回 ボウルビイの愛着理論について 第3回 フロイトとエリクソンの発達理論について 第4回 カール・ロジャーズの来談者中心カウンセリングについて 第5回 家族療法を中心とした心理療法について 第6回 DV・虐待 暴力被害者の回復とは 第7回 DV・虐待 事例をもとに考える グループワーク 第8回 まとめ（グループワークを含む）
ナンバリング	310	業	【学生へのメッセージ】
定員	24名		支援の基本に立ち返るチャンスでもあり、それぞれの現場で培ってきた臨床知を持ち寄りながら、新たなヒントを互いに得られるチャンスになればと思います。
担当講師	タグチ カヅコ 田口 香津子 アバンセ(佐賀県立男女共同参画センター・ 佐賀県立生涯学習センター)館長	概	【受講前の準備学習等】
日程実施時間	12月21日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40		シラバスの内容から判断して自己学習に務めてください。
	12月22日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	【成績評価の方法】	
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室	要	成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
			【教科書】
			授業当日にプリントを配付します。

科目コード	2656809	授	この授業は自分用パソコン持ち込み方式（BYOD：Bring Your Own Device）で実施します。 【受講前の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他（特記事項）】 を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。
学習センター（コード）	41A		内閣府が2019年に発表した「AI戦略2019」では、デジタル社会の「読み・書き・そろばん」として「数理・データサイエンス・AI」が挙げられ、全ての国民が育むことが謳われています。この授業では、「数理・データサイエンス・AI」の初歩を政府のWebページやExcelを利用して学びます。簡単なデータ分析や検索等を通じて、データの見方やAIに対する正しい考え方が身に付けられます。
クラスコード	K		
科目名	データサイエンスとAIの初歩		【授業テーマ】 第1回 データサイエンスの概要 第2回 人工知能（AI）と機械学習（ML）の概要 第3回 公的データの利用（e-stat） 第4回 公的データの利用（jstat MapとResas） 第5回 Excelによるグラフ作成 第6回 Excelによるデータの整理（ヒストグラム、箱ひげ図） 第7回 Excelによる基本的な統計量の計算 第8回 データ間の関係を探る（散布図、相関）
科目区分	専門科目：情報		
ナンバリング	310	業	【学生へのメッセージ】 数理・データサイエンス・AIを全く知らない人を対象にしますが、パソコンの基本的な操作（キーボードによる文字入力、マウス操作など）ができるという前提で授業を進めます。また、なるべく数式は出さないようにしますが、高校1年生レベルの数学を知っているのが望ましいです。
定員	28名		【受講前の準備学習等】 インターネットへの接続が必要です。学習センターでの無線LAN利用については、システムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の葉」をご参照ください。OS等のセキュリティ修正プログラムを適切に適用してください。また、ウイルス定義ファイルも適切に更新してください。 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
担当講師	ミナ モト テル ヤ 皆 本 晃 弥 佐賀大学 理工学部教授		【成績評価の方法】 成績評価は、毎回の授業中における課題への取り組み状況および小テストによって行います。
日程実施時間	12月21日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 12月22日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		【受講者が当日用意するもの】 1. 持参する端末 ノートパソコンを持参してください（タブレット、スマートフォンは不可）。 2. OSの指定 Windowsが必要です。 3. ソフトのインストール ・Excelが必要です。 ・ブラウザを利用します。Microsoft Edgeの利用を前提とします。 4. その他 Windows10以上、Excel2019以上を対象とします。
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第4研修室		要 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 スッキリわかる確率統計一定理のくわしい証明つきー（皆本晃弥 著／近代科学社／¥2,970／ISBN=9784764904835） Pythonによる数理・データサイエンス・AI ー理論とプログラムー（皆本晃弥 著／サイエンス社／¥2,530／ISBN=9784781915852） 【その他（特記事項）】 充電を完了した端末と、充電切れが生じたときのためにACアダプタも必ず持参してください。 端末等に不具合が発生した場合、講師や学習センター職員では対応できないため、自身で解決する必要がありますのでご注意ください。 なお、端末の故障や必要なソフトをインストールしていなかったなど、本学の責によらない事情で受講できなかった際は、単位認定できない場合がありますのでご了承ください。 授業の進捗状況によっては、各回の順序を入れ替える場合があります。

科 目 コー ド	2656825	授	発酵は微生物の能力を生かした生産技術の一つです。どうして微生物は発酵現象を引き起こすのでしょうか？微生物の種類や特徴を学びながら発酵に関する理解をより深めましょう。また、お酒は微生物が発見されるずっと昔から我々の生活の密接に関わってきています。そのお酒を造る現場（蔵元）を見学して、微生物が持っている素晴らしい能力を感じてください。
学習センター （コード）	41A		
クラスコード	K		
科 目 名	微生物による発酵とは？	業	【授業テーマ】 第1回 微生物とは？（実施会場：アバンセ） 第2回 微生物と発酵の関係性（実施会場：アバンセ） 第3回 発酵食品その1（実施会場：アバンセ） 第4回 発酵食品その2（実施会場：アバンセ） 第5回 蔵元見学（実施会場：基山商店） 第6回 蔵元見学（実施会場：基山商店） 第7回 蔵元見学（実施会場：基山商店） 第8回 蔵元見学（実施会場：基山商店）
科 目 区 分	専門科目：自然と環境		【学生へのメッセージ】 「発酵」という言葉はよく耳にしますが、その本質は何でしょうか？ 微生物が引き起こす様々な現象を「発酵」というキーワードを基に考えていきましょう。
ナンバリング	310		【受講前の準備学習等】 身近な発酵食品に関して調べておいてください。
定 員	20名	概	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 レポート課題は、「微生物にとっての発酵とは何か？」です。
担 当 講 師	コ バヤシ ゲン タ 小 林 元 太 佐賀大学 農学部教授		【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記用具を持参してください。
日程実施時間	1月11日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 1月12日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
実 施 会 場	1/11（土）は佐賀学習センター アバンセ第1研修室 1/12（日）は基山商店 （佐賀県三養基郡基山町大字宮浦151）	要	【その他（特記事項）】 授業2日目は、基山商店で行いますので、現地集合、現地解散となります。 利き酒をするので公共交通機関を利用してください。自家用車の方は利き酒はできません。 見学先：基山商店 〒841-0204 佐賀県三養基郡基山町大字宮浦151 https://www.kihotsuru.com/ 交通アクセスについては、上記ホームページをご覧ください。 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（開設科目一覧P.15参照）